
ハヤテ海賊王になる？

疾風のごとく

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ハヤテ海賊王になる？

【Zコード】

Z6501D

【作者名】

疾風のじとく

【あらすじ】

ナギがハヤテに海賊王になりたいと聞き、もし〇ボックスを使うように促す。そしてハヤテは・・・

プロローグ（前書き）

この小説も例によつて、ハヤテの「JETMAN」とONLINE RACEの二ラボです

プロローグ

「ここはハヤテの部屋だがいつもと少し違う所がある

それは電話ボックスがあることだ

その電話ボックスがある理由は数分前に至る

「ハヤテ海賊王になりたくないか？なりたいよな

「あの、いきなりなんでしょうか？」

「だから海賊王になりたいかつて聞いているんだ」

「いきなり、そう言われても」

「でも、どうしてですか」

「この、もし〇ボックスを使ってみたいからだ」

「もはや、なんでもありますね」

「ここに置いておくからつかつていいからな」

そして、今に至る

「これを、使ひべきか」

「使つか、『もしも、今が海賊の時代だつたら』『

ジリジリジリジリチーン

「つまくこつたのかな?」

「まあとこや、今口はまつ齧り

スー スー

「なんだこれはーー！」

ハヤテは田覚めるとある異変に気が付いた

「なんで、こんなに海が近いんだ？」

「ハヤテくん、大変です。」

「ええ、いつも海が近くて大変です」

「ナギがドロドロになつて」

「えっ、お嬢様が！」

ハヤテがナギの部屋に着くとベッドがドロドロになつていた
「なんでこんなこと!?」

「ナギー」

マリアはその場に泣き崩れた

「大丈夫ですよマリアさん、僕がなんとかしますから」

「あり・・がとうハヤテくん」

するとベッドの上のドロドロしたのが動きだしある形を作り出した
それは

「お嬢様」

「ナギ」

「すまない一人とも心配掛けさせて」

「なんですかそれは」

「これか？これは悪魔の実の能力だ」

「えつ！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6501d/>

ハヤテ海賊王になる？

2010年10月9日20時45分発行